

盲導犬ユーザー 鶴野さんの講演会

10月30日(月)、御所小学校に盲導犬ユーザーの鶴野克子さんと盲導犬のディアくんが講演にやって来てくれました。下の写真は、体育館に入場してきた5・6年生を出迎えてくれた様子です！



5・6年生の子供たちは、いきなりの「ふれあいタイム」に、テンションが上がって仕方ありません！
鶴野さんは以前にも、御所小学校に前のパートナー犬と講演に来てくださったことがあるそうです。



過去にパートナーとして、同じ時間を過ごしてきた3匹の盲導犬のお話や盲導犬を連れ回り、白杖について生活したりしている人と出会ったときの約束ごとなど、丁寧に、そして明るく、たくさんのことを教えてくださいました。

例えば…

盲導犬と出会ったときの「さしすせそ」

さわらないでね
しずかにしてね
すつとよけてね
せきは上手にゆずってね
そつと見守ってね



「ベット」という指示でかしこく
お休み中の「ディアくん」



最後に、「思いやりの心をもつことは、人権問題について考えるスタートです。私は思いやりの種をみんなにまいたので、これからみんなで育てていってほしい。まずは、相手のことを知ろうとすることが大事で、いろんなことを見て、聞いて、そして考えて行動できる人になってほしいです。」とメッセージをくださいました。

今日の講演会をきっかけに、御所小学校の子供たちが思いやりの芽をどんどん大きく成長させてくれることを願っています！